

発掘

調査

報告展

Archaeological Excavation Report in Toki City

# 土岐を掘る

ご先祖さまの残したものを。



## 展示遺跡

- ◆ 妻木平遺跡
- ◆ 妻木城土屋敷跡
- ◆ 浅野館跡
- ◆ 上林遺跡
- ◆ 国史跡乙塚古墳附段尻巻古墳
- ◆ 曾木上田遺跡
- ◆ 国史跡元屋敷陶器窯跡
- ◆ 中山1号窯跡
- ◆ 林景正氏窯跡



2022

2.18 金 → 5.15 日

【開館時間】午前10時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

【入館料】[一般]200円(150円) [大学生]100円(70円) [高校生以下]無料 障がい者手帳をお持ちの方および介助者1名まで [一般]100円 [大学生]50円

\* ( )内は20名以上の団体料金/新型コロナウイルスの感染予防・拡散防止のため、入館条件等が変更となる可能性があります。最新情報は、土岐市美濃陶磁歴史館HPをご確認ください。

【休館日】月曜日、祝日の翌日

〔背景写真〕上/妻木平遺跡 明智氏居館跡 下左/上林遺跡 下中/乙塚古墳(整備前)

〔遺物写真〕上左/土師器高坏(妻木平遺跡) 中/須恵器長頸瓶(妻木平遺跡) タイトル下/須恵器鳥紐蓋(乙塚古墳) 下右/土師器 上:く字甕、下:S字甕(上林遺跡)

## 土岐市美濃陶磁歴史館

TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263 TEL.0572-55-1245

土岐市文化振興事業団ホームページ <http://www.toki-bunka.or.jp/history>

企画：公益財団法人 土岐市文化振興事業団

# 土岐を掘る

土岐市内には、現在301カ所の埋蔵文化財包蔵地、いわゆる遺跡があります。遺跡は、ご先祖さまの残したかけがえのない遺産ですが、現代に生きる私たちが生活していくために必要な開発行為によって失われてしまふことがあります。このようにやむを得ず失われてしまふ遺跡を可能な限り記録に残し、未来へと引き継いでいくために必要となるのが発掘調査です。

本展では、土岐市内で近年に行われた多くの発掘調査の中から、意義深い成果の得られた9つの遺跡を厳選し、実際に出土した遺物や調査写真等とともにわかりやすく紹介します。



## 妻木平遺跡 妻木町

遺跡にみるインフラ整備 /



山茶碗  
(妻木平遺跡)鎌倉時代



広口瓶  
(妻木平遺跡)平安時代

## 妻木城土屋敷跡 妻木町

武家屋敷地の盛衰 /



## 浅野館跡 肥田浅野笠神町

古代と中世、2つの館 /



## 上林遺跡 肥田町

古代のくらしと祈り /



## 乙塚古墳附段尻巻古墳 泉町

史跡整備と発掘調査 /



## 曾木上田遺跡 曾木町

暗文土器の示すもの /



## 元屋敷陶器窯跡 泉町

自然災害と発掘調査 /



## 中山1号窯跡 土岐津町

中世の窯と庶民の器 /



## 林景正氏窯跡 泉町

昭和の名陶工の窯 /



### イベント情報 EVENT INFORMATION

#### 《関連展示》 『妻木平遺跡：祈りと信仰』 パネル展示

2022年3月30日(水)～4月14日(木)  
午前8時30分～午後5時15分 土日は休多  
会場：土岐市役所1階多目的スペース  
(土岐市土岐津町土岐口2101)

#### 《学芸員による展示解説》

3月27日(日)・5月3日(火)午後2時～  
参加費無料 \*要入館料

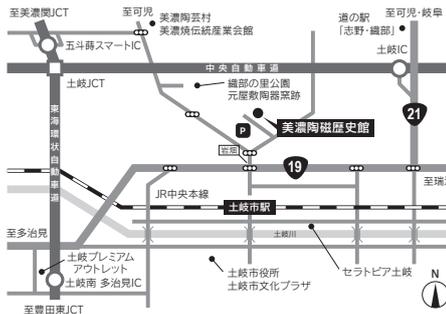
### 同時開催

## 重要文化財公開 元屋敷陶器窯跡出土品展

安土桃山時代から江戸時代初頭、京都や大阪を中心に茶の湯が流行したことで、美濃では茶の湯のための器「美濃桃山陶」が生産されました。国史跡「元屋敷陶器窯跡」で生産された瀬戸黒、黄瀬戸、志野、織部といった華やかな茶陶は、それまでにない華やかな色彩と大胆な造形で茶人たちを楽しませました。元屋敷陶器窯跡から出土した華やかな茶陶をご覧ください。



鳴海織部向付(元屋敷窯 重要文化財)



交通のご案内  
[鉄道] 名古屋駅からJR中央本線「土岐駅」下車 徒歩約10分  
[自動車] ●中央自動車道「土岐IC」から約7分  
●東海環状自動車道「五斗橋スマートIC」から約5分  
●東海環状自動車道「土岐南多治見IC」から約10分

